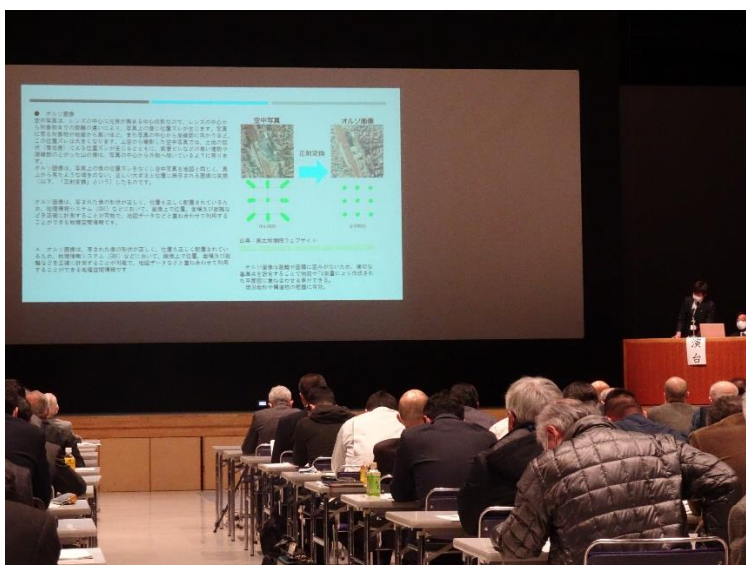


第2回会員研修会開催

業務研修部による第2回会員研修会が令和5年3月6日(月)に松本市のキッセイ文化ホール(旧松本文化会館)で開催されました。今回の研修は、新型コロナウイルス感染症も落ち着いた状況となっており、3年振りの集合形式で行われました。

午前中の講義は、「各種測量機器による相互比較の成果と雑学検証」という事で、測量研修委員会のメンバーが講師となって、①各種測量機器による成果を比較(TS,GNSS,ドローン)紹介、②実務における些細ではあるが、ふと気になる疑問を各種測量機器で検証、③測量機器としてドローンを導入するまでを紹介して頂きました。



昼食後の第二部の研修は、伊那支部の会員で日調連研究所平泉会員により、土地家屋調査士業務に係る最新技術の応用についての講義が行われました。①低価格2周波GNSS受信機とその運用、②ドローン測量についてとその応用、③スマートフォンは測量機、という内容で新しい測量技術を知ることが出来、新技術の事務所への導入の可能性を考えるきっかけとなりました。



第三部の研修は、日本土地家屋調査士会連合会オンライン登記推進室室長原田克明様により「オンライン登記申請について」の講義が行われました。日々の業務において、オンライン申請の恩恵を受けておりますが、取扱いについての厳しさを改めて再認識する機会になりました。



広報部より